

くらよしふるさとキャリア教育



ふるさとキャリア教育で目指す姿

- ◆倉吉に誇りと愛着を持ち、ふるさと倉吉をさらに継承・発展させようとする意欲や態度を身につける。
- ◆社会の変化に対応しながら新たな価値を創造することができる。
- ◆自立し、自分らしい生き方を実現するとともに、将来にわたりふるさと倉吉を思い、様々な場面で倉吉を支えていくことができる。

ふるさと学習の視点

学校(コミュニティ・スクール)

地域

【倉吉独自】

幼児教育施設(幼稚園・保育所・認定子ども園)

- 地域の特色を生かした遊び
- 身近な自然や文化・伝統に親しむ遊び

小学校

1・2年生	<ul style="list-style-type: none"> ■生活科 ※まちたんけん 	<ul style="list-style-type: none"> ■特別の教科 道徳 ■特別活動 ■音楽 ■外国語活動・外国語 ■図画工作 ■総合的な学習の時間
3・4年生	<ul style="list-style-type: none"> ■社会科 ・わたしのまち みんなのまち ・はたらく人とわたしたちのくらし ※地元企業の見学 ・市のうつりかわり ※「わたしたちの倉吉」活用 ・郷土の伝統・文化と先人たち ※倉吉歴史民俗資料館見学(小3) 	
5・6年生	<ul style="list-style-type: none"> ■社会科 ・わたしたちの生活と政治 ■家庭科 ※チャレンジあなたも栄養士 	

- 山上憶良短歌賞
- 倉吉市小中学生リーダー会議
- ふれあいホリデー(試行)

中学校

歴史	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権の展開と世界の動き ※倉吉市内史跡見学(中1) (国分寺史跡・大御堂廃寺) ■倉吉学検定 ※「くらよし風土記」活用 	<ul style="list-style-type: none"> ■特別の教科 道徳 ■特別活動 ■音楽 ■外国語 ■図画工作 ■総合的な学習の時間 ■家庭科
地理	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の諸地域 ・地域のあり方 	
公民	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会と私たち ・政治と私たち ・経済活動と私たち 	

- 職場体験(中2)
- チャレンジあなたも栄養士
- 山上憶良短歌賞
- 倉吉市小中学生リーダー会議
- CHA³プログラム(中学校トークプログラム)
- 「市長と「はなし」しよいや」
- ふれあいホリデー(試行)
- 人権フォーラム

高等学校

- ふるさとキャリア教育全体計画に基づいた事業の実施
- 生徒の社会的自立に必要な能力等を育成
- ・社会人講師による講演・地元事業所訪問
- ・地域貢献活動・インターンシップ等の実施
- 学科の特色を生かした学習・活動
- 総合的な探究の時間
- ハイスクールフォーラム
- 体験的学習活動等休業日
- くらよし事業

- コミュニティセンター事業等での学びの提供
- 地域の体験活動の実施(地区放課後子ども教室)
- あいさつ運動・登下校見守りなど健全育成活動の実施(地区青少年協議会)
- スポーツ活動の実施(スポーツ少年団・地域クラブ)
- 郷土学習・ふるさと学習・地域の特色などを学ぶ学習への支援
- 社会科見学の支援(選定・依頼等の協力)
- 地域行事の児童参加促進(伝統芸能の継承・祭・文化祭・スポーツ活動)
- 学校支援(花壇整備・読み聞かせ等の学習支援)
- あぐりキッズスクール(JA鳥取中央)
- 桜ずもう((一社)倉吉青年会議所)

地域学校協働活動の実施

～連携・協働して地域全体で未来を担う子ども達の成長を支える～

- 児童生徒のまちづくりへの参画機会の提供と協力(清掃活動・防災活動・地域課題解決学習・運動会・祭)
- ふれあいホリデー(試行)
- 地域未来塾
- リーダーとなる子どもの育成(子ども会リーダー研修会)
- 地域行事の生徒参加促進(伝統芸能の継承・祭・文化祭・スポーツ活動)
- CHA³プログラムへの参加

地域学校協働本部ネットワーク

- 地域人材の育成(対話型ミーティングの開催)
- 中高生の意見を地域づくりへ反映し、大人と行動する機会の提供
- 地域貢献活動の受入
- インターンシップによる就労体験への協力(企業紹介等)
- 企業説明会(倉吉商工会議所)

愛着をもつ

自分の住む地域のすばらしさや魅力を知ることによって地域への愛着を持つ

考える

自分の住む地域について体験的に学ぶことで、ふるさとの魅力を実感し自分のできることを考える

行動する

地域社会や地元企業に対する理解を深める中で、自己の生き方を考えるとともに、課題解決のために自分にできることを考える行動する

生き方を確立する

ふるさとに誇りをもち、これからの倉吉市の未来を考え、貢献しようとする意欲や態度を養うとともに、社会における自らの役割や将来の生き方を確立する

キャリアパスポートを軸に「ひと(つながり)・もの(自然・文化・歴史)・こと(地域貢献活動・仕事)」を系統的につなぐ

地域学校委員会

キャリア教育の視点

倉吉市教育委員会

学校教育課

- 教育課程実施に対する支援、指導助言
- 倉吉市小中学生リーダー会議開催
- 「わたしたちの倉吉」「くらよし風土記」編集
- 倉吉博物館・歴史民俗資料館見学(小3)事業
- 大御堂廃寺・国分寺史跡見学(中1)事業

倉吉博物館

- 倉吉歴史民俗資料館
- 出前授業 美術・歴史・自然分野
- 伯耆国分寺跡・大御堂廃寺跡・現地解説
- 収蔵品を活用した教材開発
- 職場体験受け入れ
- インターンシップ、実習の受け入れ
- 親子で自然ウォッチング
- 夏休み自然科学展

図書館

- せきがね図書館
- 小学生見学受け入れ ※まちたんけん
- 企画展示
- 職場体験受け入れ
- 山上憶良短歌賞公募
- 短歌指導
- 憶良教室
- 「倉吉」展示コーナー設置

学校給食センター

- 地産地消給食
- とっとり県民の日給食
- 親子で学ぶ食の教室
- 学校給食週間 「チャレンジ!あなたも栄養士!」
- 職場体験受け入れ
- インターンシップ、実習の受け入れ

社会教育課

- 少年少女のつどいの開催
- 子ども会育成連絡協議会主催のジュニアリーダー研修
- ハイスクールフォーラム開催(地域課題解決取組発表の場)
- 「はたちのつどい」活躍の場の提供(中高生ボランティア活動)

□主体 ○受け入れ・協力

令和7年度体験的学習活動等休業日（ふれあいホリデー（仮称））の試行について

1 趣旨・目的

この取組は、休業日の導入により連休等をつくり保護者と子どもが一緒に過ごす時間を確保し、体験的な活動等とおして、ふれあいながら充実した時間を過ごすことで、心身の健全な発達を一層促進することを目的とし、今年度試行という形で初めて実施したところである。

本市において、子育てのための休暇が取得しやすい職場が広がり、保護者が休暇を取得できない場合であっても近隣の家族や地域で子どもたちを見守り受け入れる環境が整うことにより、真に“子育てしやすいまち”と実感できるものであり、今年度実施後のアンケート結果等をしっかりと検証しながら、令和7年度においても引き続き試行導入する。

2 試行について

(1) 実施日

令和7年11月21日（金） ※24日（月）が振替休日のため4連休

(2) 休暇取得促進に向けての働きかけ

- 保護者への理解促進
- 倉吉商工会議所及び会員企業への更なる協力依頼
- 鳥取県教育委員会事務局と連携し、県内企業への呼びかけ
- 琴浦町及び県立高等学校との調整及び連携

(3) ふれあい機会の提供

- コミュニティセンター、地区振興協議会、地区青少年育成協議会等各地区における協力機関の拡大
- 「まちのゼミナール」（倉吉商工会議所）との連携
- 今年度実施機関等での取組の拡充

(4) 保護者が休暇を取れない場合等の配慮

- 児童館、児童センター、放課後児童クラブ等の開所を依頼

3 検討事項

(1) 保育所、幼稚園及び認定こども園への働きかけ

(2) 令和8年度以降の本格導入の是非